

特定プログラム説明書

開設学部等名 [ダイバーシティ&インクルージョン推進機構]

プログラムの名称	(和文)	Understanding Diversity and Inclusion through a Sciences & Humanities Lens
	(英文)	Understanding Diversity and Inclusion through a Sciences & Humanities Lens
1. 概要 多様性は、「さまざまな」を意味するラテン語の語根「 diversus 」に由来しており、歴史を通じてさまざまな文脈で使用されてきた。今日この用語は、性別、人種、民族、年齢、雇用、宗教、障害などの多様性を意味するために使用されている。「インクルージョン」とは、多様な考え方、経験、能力、個性が尊重され、公平な立場で集団に参加できる状況やそこまでのプロセスを意味する。本特定プログラムでは、人文科学科目と自然科学科目を通してダイバーシティとインクルージョンについて学ぶ。人文科学科目ではダイバーシティとインクルージョンについて人間同士のかかわりの視点からダイバーシティ・インクルージョンを考えていく視点、そして自然科学科目を通して、多様性を考え、周囲の多様性を作り出しているものへの科学的なアプローチを検証する。こうした異なる視点により、私たちはダイバーシティとインクルージョンを複数の視点から捉え、さまざまなアイデアを自分の経験に統合する。本プログラムの目指すところは、何がダイバーシティとインクルージョンを構成するのか考え、そして、その知識を活用して私たち一人ひとりがインクルーシブな社会にどのように貢献できるかを理解することである。		
2. 到達目標 ● ダイバーシティとインクルージョンの基本的な概念についての知識を得る。 ● 一領域、あるいはそれ以上の領域で多様性の構造を説明できるようにする。 ● 多様な人々が暮らしやすい共生社会の実現に向けて、個人的な視点を明確にする。		
3. 登録時期 本プログラムは 1 年次から履修を開始するが、2 年次前期をプログラムへの登録開始時期とする。なお、プログラムを登録する前に修得した関連授業科目の単位については、修得要件単位に算入することができる。		
4. 登録要件 TOEFL iBT (R)70 点以上、TOEIC (R)650 点以上を目安とする。		
5. 受入上限数 10 名程度とする。希望者多数の場合は、志望動機等を基に登録者を決定する。		
6. 授業科目及び授業内容 ● 授業科目は、別紙の履修基準表を参照すること。 ● 授業内容については、各年度に発行されるシラバスを参照のこと。		
7. 修了要件 修了要件単位数 8 単位 必修科目 (2 単位) と選択科目 6 単位 (うち人文科学科目群から 2 単位以上、自然科学科目群から 2 単位以上を履修する)		
8. 責任体制 櫻井 里穂 (D&I 推進機構 ダイバーシティ研究センター准教授) を責任者とし、プログラム担当教員会を構成して、計画・実施・評価にあたる。		

9. 既修得単位等の認定単位数等

(1) 他大学等における既修得単位等の認定単位数等

既修得単位等の認定の対象としない。

(2) 広島大学における既修得単位（科目等履修生として修得した単位を含む）の認定単位数等

既修得単位等の認定の対象としない。

Understanding Diversity and Inclusion through a Sciences & Humanities Lens

履 修 基 準 表

授業科目	単位数	履修年次 (開講期)	履修区分	要修得 単位数	開設部局
Overview of Diversity and Inclusion	2	2 年次 (通年)	必 修	2	ダイバーシティ＆ インクルージョン 推進機構
人文科学科目群から 2 単位以上（注 1）			選択必修	6	
自然科学科目群から 2 単位以上（注 2）					
計				8	

(注 1) 次の人文科学科目群から 2 単位以上、自然科学科目と合わせて 6 単位以上修得すること。

授業科目	単位数	履修年次 (開講期)	開設部局
Science and Culture of Daily Life in Japan	2	1 年次 (3T)	教育学部
Basic Theory and Practice of Inclusive Education	2	1 年次 (前期)	教育学部
Cross Cultural Studies on Education	2	1 年次 (2T)	教育学部
Education in Multicultural Society	2	1 年次 (2T)	教育学部
Sustainable Agriculture and Food Systems	1	2 年次 (3T)	総合科学部
Anthropology of Health, Gender and Power	1	2 年次 (1T)	総合科学部
Multiculturalism in Japan	1	2 年次 (1T)	総合科学部

(注 2) 次の自然科学科目群から 2 単位以上、人文科学科目と合わせて 6 単位以上修得すること。

授業科目	単位数	履修年次 (開講期)	開設部局
Introduction to Applied Biological Science I	2	1 年次 (2T)	生物生産学部
Environment and Ecology (Offer FY 2026 only 2026 年度のみ開講)	1	2 年次 (3T)	総合科学部
Natural Histories and Sciences	1	2 年次 (3T)	総合科学部
Environmental Science in Catchment Areas	1	2 年次 (1T)	総合科学部